

令和4年度 図書館事業計画（案）

1 令和4年度 基本方針及び目標

「誰もが知る自由が保障され、いつでも利用できる図書館」「いつでも生活する上で必要な情報が得られる図書館」として、幼児から高齢者まで、誰もが本を読んで楽しみ、生活の知恵を得て、身体の健康と共に心の豊かさを育み、親しみやすい「生活の中に開かれた図書館」を目指す。

特に、子どもたち自身が読書習慣を身につけ、広い知識と豊かな情操を得て健全に育つよう「第2次日進市子ども読書活動推進計画」を遂行する。

(1) 重点施策の主な事業予定

学校と図書館との連携

学校配本コンテナ便について、単元に合わせた資料の整理を行うとともに利用頻度や回数を調査、研究することにより必要とする学校に必要な資料を届けることができるよう努めます。また、連携システム構築のための連絡協議を引き続き行ってまいります。

(2) 基本施策の主な事業予定

ア レファレンス・サービス事業

バランスある蔵書構成に努めるとともに、クラウドファンディングやインセンティブ予算を活用した子ども向け外国語書籍や児童図書の充実、地域資料などの多様な図書資料等の収集を行います。

図書館員のレファレンス知識の習得と技術の向上に努め、職員間の迅速な情報共有に努めます。

イ 配本・回収事業

福祉会館・保育園等へ配本・回収を行うとともに、民間施設や私立保育園等の新たな配本拠点拡大に向けて検討を行います。

ウ 図書ネットワーク事業

図書館連携による健康支援事業「めりーらいん」の推進及び近隣図書館との情報交換により周辺地域の最新情報を取り入れ、自館の運営に反映させます。

教職員や小中学校と連携し、図書館見学や職場体験のオンライン開催や出張開催など新たな啓発方法も含め実施してまいります。

図書館との連携を強化するためボランティア交流会を開催するとともに、図書館まつりの運営をボランティア団体と共に行うよう努めます。

自主財源の確保のため、企業等を対象に雑誌スポンサー制度の周知を図り、協賛企業を増やします。

2 個別事業計画

(1) 資料の収集

項目	計画点数	備考
図書費	9,500 点程度	
一般図書	6,500 点程度	
児童図書	3,000 点程度	絵本、紙芝居含む
雑誌費	2,300 点程度	185タイトル程度
視聴覚資料費	180 点程度	
CD (音楽)	80 点程度	
DVD (映像)	100 点程度	
計	11,980 点程度	

(2) 啓発事業

図書館を利用するためのきっかけ作りや利用者数向上のため、各種啓発事業を開催する。

ア 映画会

回数 年2回開催予定

内容 館内所蔵のDVDを用い、子ども、親子だけでなく高齢者、一般向け等様々な年代の人を対象に開催

イ 人形劇

時期 6月に開催予定

対象 未就学児

ウ プラネタリウム上映会

時期 4月に開催予定

対象 小学生

内容 プラネタリウムの上映及び図書館の資料を用いた調べ学習

エ 大学連携事業

回数 年2回開催予定

時期 5月、6月に各1回ずつ開催

内容 図書館の使い方講座、出張読み聞かせ等を予定

オ 図書館まつり (11月12日～20日)

(ア) 図書館主催

本のリサイクル市、本のブッカーサービス、作家を招いての講演会 他

(イ) ボランティア団体等主催

本の公開修理、合同発表会 他

カ 定例おはなし会

毎週水曜日 11:00～11:20 赤ちゃん～幼児

毎週土曜日 14:00～14:30 幼児～小学校低学年
キ 図書館ボランティア団体主催事業
読み聞かせ、朗読会、劇、音読体験、ストーリーテリング 他

(3) 配本・回収事業

引き続き、市内福祉会館6館、にしん子育て総合支援センター、日進市障害者福祉センター、市内公立保育園9園及び私立保育園2園で予約本の受取りができるよう配達を行うとともに、返却ポストを置き図書の返却も可能な施設とする。

プライムツリー赤池内には図書返却ポストを設置し、複数の施設にて返却本の回収を行う。

(4) ボランティア支援

ア 会議室等の確保及び調整

ボランティア活動推進のため、ボランティア室や会議室等を公用で確保し、各団体に公平に使用してもらうため、公用利用の回数を定める。

イ 各種講座、講習会の開催

6月～7月 読み聞かせボランティア養成講座

7月～ 図書館コンシェルジュ養成講座（全6回予定）

ウ ボランティア交流会

各ボランティア団体の活動状況報告及び情報交換、相互交流を行う。

開催時期については、年4回を予定する。

エ 活動範囲の拡充

市内小中学校、保育園等からの依頼に基づき、図書館所属の読み聞かせボランティア団体の派遣について調整を行う。

(5) 障害者サービス

読書バリアフリー法が制定された事に伴い、「デイジー図書」「オーディオブック」「サピエ」「LLブック」等の読書環境を整え利用方法を周知することで本を読む事に困難を伴う様々な方へのサービスを行う。また、新たな取組としてUDトークの導入について検討する。

(6) 子どもの読書活動を推進するための事業

ア 子ども図書館会議（ビブリオバトル）

市内中学・高校から参加者を募集し、図書館にてビブリオバトルを実施し、子ども達の読書の成果を披露する場とする。

大学生を中心とした実行委員会を立ち上げ、運営方法を大学と連携する形で12月に開催を予定する。

イ 子ども選書体験会

市内小中学生から参加者を募集し、図書館の選書基準について講義を行い、図書館のティーンズコーナーに収蔵する図書を、用意した図書の中から実際に選んでもらう。

開催時期については、9月を予定する。

ウ 図書館の裏側覗いてみようツアー

閉館後の館内を利用して、市内小学生を対象に普段見る事のできない、また小学校

の見学でも見ることでできない場所も含めた館内ツアーを開催する。開催時期については、4月を予定する。

エ ティーンズ向けブックリストの刊行

市内中学校、高校向けに、図書館ティーンズコーナーの新刊情報を学校配布してもらうことにより、生徒たちに読書の楽しさを周知する。年4回の発行を予定する。

オ 子ども読書の日・こどもの読書週間イベント

4月23日の「子ども読書の日」及び5月12日までの「こどもの読書週間」に合わせて、本のお楽しみ袋、スタッフおすすめ本の展示や読み聞かせ、ポスター等の掲示を行う。

カ 幼稚園との連携

市内の幼稚園に対し、図書館で行われる啓発事業や各種イベントの周知等の働きかけを行う。

キ 学校、保育園への団体貸出

読み聞かせに使う絵本や学校配本コンテナ便などの充実を図るとともに、利用頻度や回数を調査、研究することにより安定した資料の提供ができるよう努める。

3 図書館運営のための業務

(1) 図書館運営業務委託（窓口業務）

委託業者 株式会社図書館流通センター

契約期間 平成29年8月1日～令和4年7月31日

現契約が令和4年7月31日で満了となるため、プロポーザル方式により5年間の長期継続契約による委託業者を選定予定。

(2) 図書館システム等再構築一式リース

リース契約業者 NTTファイナンス株式会社東海支店

システム構築業者 京セラコミュニケーションシステム株式会社

契約期間 令和元年12月1日～令和6年11月30日

プロポーザル方式により図書館システムを選定し、5年リース契約により業者を選定。

(3) 図書館システム等保守点検業務委託

委託業者 京セラコミュニケーションシステム株式会社

契約期間 令和元年12月1日～令和6年11月30日

プロポーザル方式により5年間の長期継続契約によるシステム保守委託業者を選定。

(4) 図書館建物等総合管理業務委託

委託業者（令和3年度） 昭和建物管理株式会社

契約期間 毎年4月1日～翌年3月31日

図書館の多くの設備機器を長期的に維持していくため、適切な保守点検等の管理を専門業者に委託するもの。毎年度入札を行う。

(5) 図書館清掃業務委託

委託業者（令和3年度） 福佳株式会社

契約期間 毎年4月1日～翌年3月31日

図書館内外の清掃・美化保全作業及び建物並びに付帯施設の維持保全を目的とする作業を専門業者に委託するもの。毎年度入札を行う。

(6) 図書館部分開館日施設管理業務委託

委託業者 シルバー人材センター

契約期間 毎年4月1日～翌年3月31日

図書館の部分開館日において、職員が週休日であることから、玄関ホールや会議室の鍵管理等、施設管理業務を委託するもの。シルバー人材センターを随意契約（高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の政策目的を実現するための契約）により選定。

4 図書館協議会について

委員の任期 2年間（令和3年4月～令和5年3月）

全3回を予定 第1回 令和4年5月頃
第2回 令和4年11月頃
第3回 令和5年3月頃